

古賀駅東口

自由通路の機能とネットワークについて

JR古賀駅構内の現況

■乗客数

6,808人/日（令和元年）

■施設等

○階段

4か所（東西2か所ずつ）

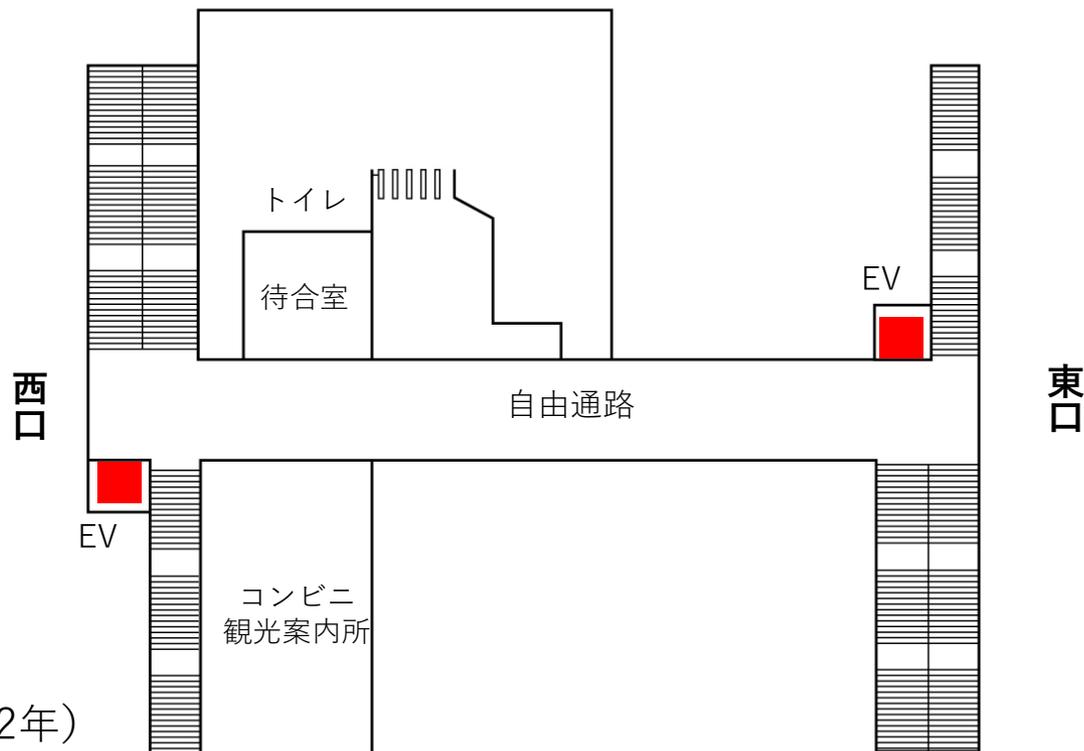
○エレベーター

2か所（11人乗り）

○その他施設

- ・コンビニ
- ・観光案内所
- ・待合室
- ・トイレ（改札内）

※現在の駅舎は平成元年に整備（築32年）



自由通路（西口→東口）



東口北側階段



東口外観



東口南側階段

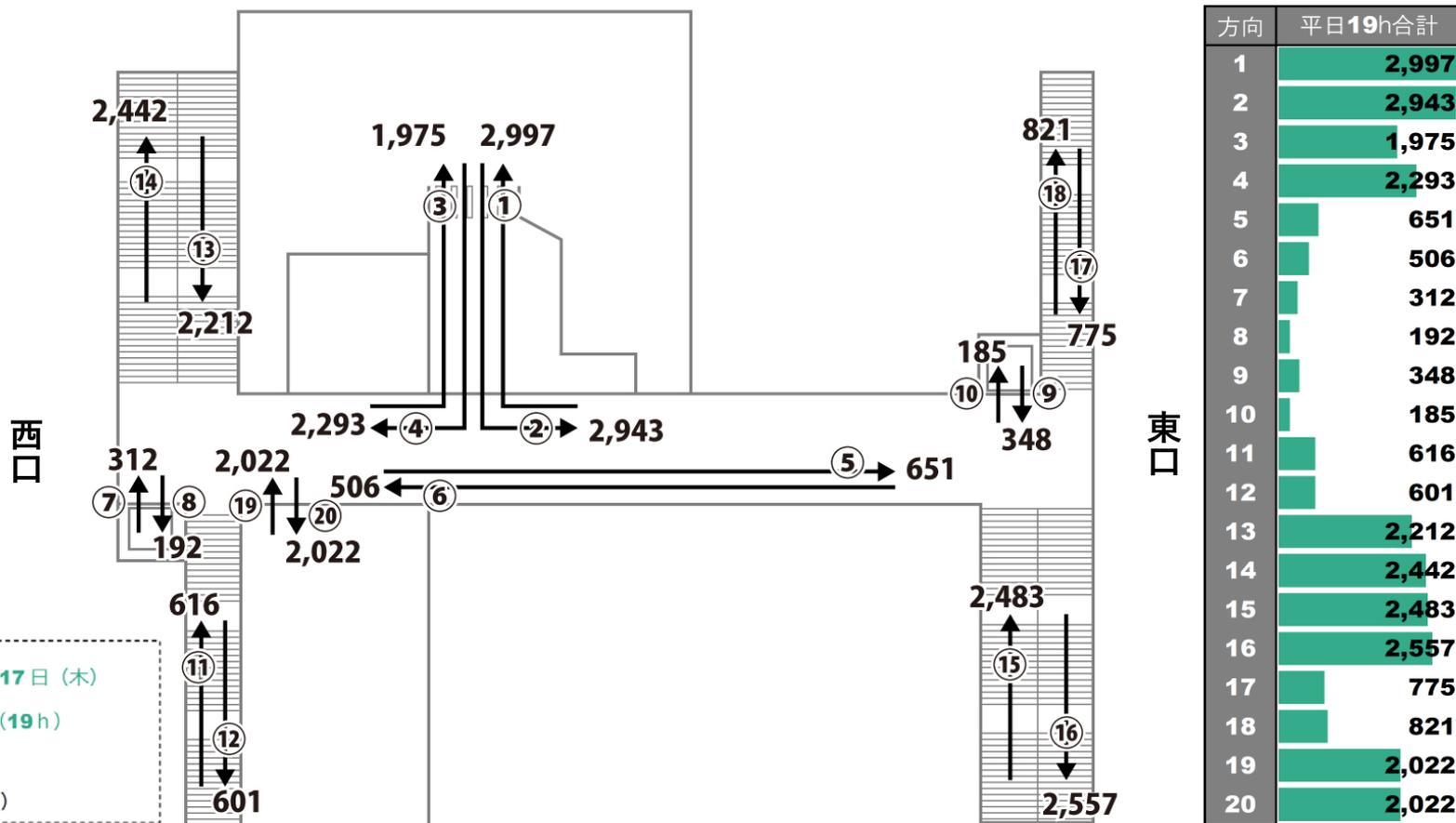
自由通路の現況

○東西の利用者割合は約3：2

※令和元年度乗客数に当てはめると西口：約2,700人、東口：約4,100人

○東口の南側階段の利用者が最も多い

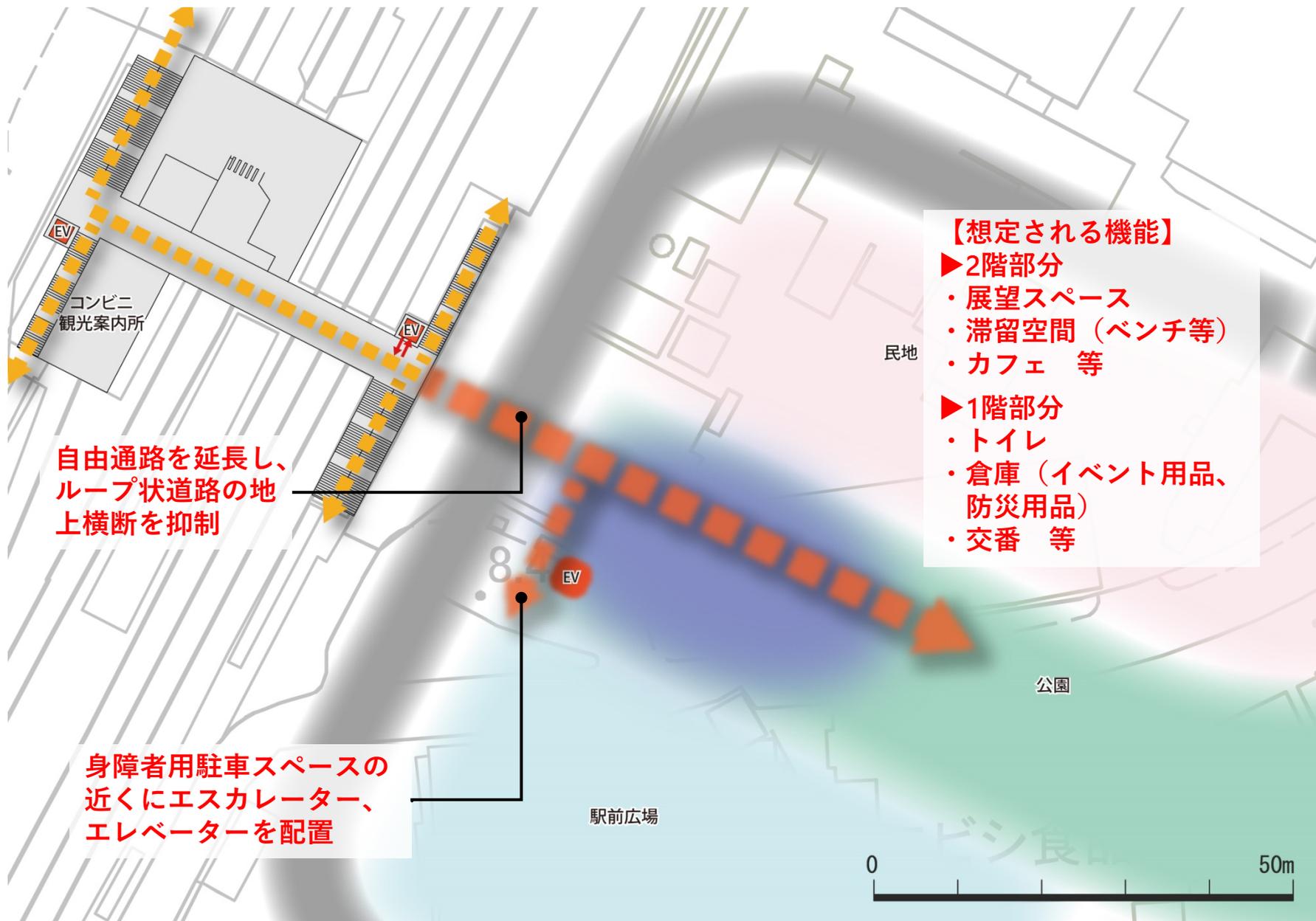
○東西の通り抜け利用者は約1,000人



自由通路の基本的な考え方

1. ループ状道路を地上横断せず、直接公園にアプローチするために、自由通路を延長する
2. 延長した自由通路において東口の顔となる滞留空間を創出する
3. 東西のアクセス性を高めるため、エスカレーターを新設する

自由通路のネットワークと機能



自由通路の空間イメージ



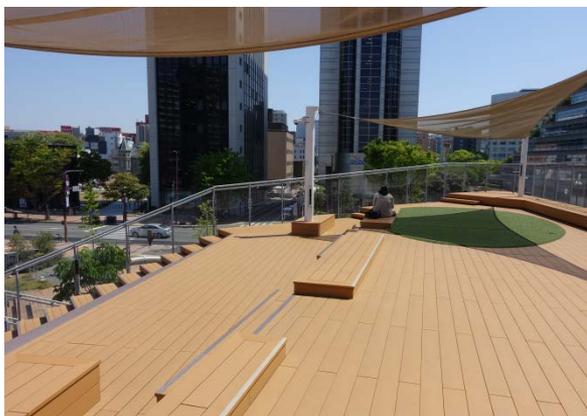
自由通路上のカフェと滞留空間



自由通路下の利活用
(交番、トイレ)



自由通路と一体となった眺望を活かしたカフェ



立体的なデッキ空間



ベンチとして使える階段空間と
階段下のカフェ



公園を見下ろすデッキ空間